

11/8にフィリピン レイテ島を直撃し、甚大な被害をもたらした台風30号

ココナッツ

各サプライヤーの工場設備等に大きな被害はなく、スタッフも無事との連絡がありました。

農園の被害状況ですが、弊社が輸入しているサプライヤーの製造工場は大多数がミンダナオ島に位置しており、今回の台風による大規模な被害は報告されていません。しかしながら、フィリピン全体の生産量の20%を占めるビサヤ諸島に位置するレイテ島のココナッツ農園の多くが甚大な被害を受け、総生産量に影響を及ぼすものと予想されます。

各地の農園の被害状況に関しては未だ調査・確認中で、詳細が判明するまで現在サプライヤーはオファーを取りやめており、今後の価格は値上がりが見込まれています。

フィリピンマンゴー

サプライヤーの工場設備等に大きな被害はなく、スタッフも無事との連絡があり、すでに通常の操業を再開しています。

農園被害に関しては規模及び深刻度について調査中で、次期以降のクロープへの影響が懸念されています。昨年12月にフィリピンを襲った同型の台風の影響で、マンゴーの果実がダメージを受けた事に加え、今回の被害でクロープ、価格共に厳しい状況になっていく事が予想されています。

※フィリピンの国際輸送主要港(マニラ港、セブ港、ダバオ港等)に関しては、大幅な遅延等の連絡もなく、通常のおペレーションを行なっています。

各商品に関して情報が入り次第、営業担当者よりご連絡させていただきます。